

部説

二十五周年 記念を迎へて

二十五年の歴史、短しとせずされど長しと云ふ可からず...

四半世紀の歴史の中に我々は無数の丘に群へる雄々しき建設者の残せる文化の跡を思ふ時厚き興奮の涙を禁じ得ない...

創立時代の我學園は常に日本資本主義の発展と共に生れたものとして其が完成への時代的背景を持つて居た...

我々は次に此種精神を現在の學園の内に検討して見よう

無意識になり中世的封建社會の身分的秩序維持の精神たる職業有機體に於て失業も産業準備としての神聖な職業化され...

單なる時流に街ふ事なく常に高き眞理の塔を目指して文化建設に我々たる努力を積み重ねる...

5日—7日

學内外に呼び掛ける 記念事業第一聲

第一夜 文化講演會 第二夜 經濟講演會

我々は、東京及び名古屋より遠き東京商大教授経済學博士上田辰之助氏及び名古屋商大教授高島佐一郎氏の兩氏を招聘すると共に本校關係諸教授の基本動員を...

可きは北海道なる土地と氣候とから生ずる質實なる學風である中央に比しカレントな研究に...

記念式典來賓芳名

- 石橋 哲爾 福島商大講師 花田大五郎 和歌山商大校長 戸澤 正保 東京外語校長 岡本 一郎 山口商大校長 渡邊 龍聖 小樽商大校長 金子 健二 靜岡商大校長 葛西 千秋 福島商大校長代 高島佐一郎 名古屋商大教授 田尻 常雄 横濱商大校長 添野 信 大分商大校長 土屋 純一 名古屋商大校長 上田辰之助 東京商大教授 國松 豊 名古屋商大校長 山内雄太郎 水戸商大校長 前田幸太郎 横濱市立商業專門校長 福田 爲造 長岡商大校長 出口 鏡 文部省通信記者 澤田 源一 高松商大校長 平岡 通也 秋田商大校長 鈴木 彌 高岡商大校長 板谷 宮吉 小樽市長 尾崎 卓郎 北大學長 大野 精七 北大學長 河原 直孝 小樽市會議長 高岡 熊雄 北大校長 倉塚 其夫 北大工學部部長 山下 雅實 札幌一中校長 山田幸太郎 札幌一中校長 佐々 茂雄 函館商大校長 三宅正太郎 函館商大校長 伊藤 其三 商店 飯川 文三 昭和倉庫取締役 猪股 孫八 取引所理事 池田三郎 税關支署長 犬上慶三郎 犬上商船社長 林 松滋 市會議員 林 清太郎 寄附金建設同盟會長 長谷川政昭 北海タイムス支局長 橋本 博人 橋本組 西浦 又吉 市會議員 西口 他吉 香村商店代表社員 西岡 重職 北商校長 西川 岩吉 市會議員 太田昇一郎 銀行集會所 大庭 要藏 公民會幹事長 大河内時夫 近海郵船支店社長 大島 計太 北海運送社社長 奥谷 其吉 市會議員 岡本 宗之 第四十七銀行支店社長 尾崎 研吉 住友炭礦支店社長 大井 和吉 中越銀行支店社長 渡部 善次 旭川中學校校長 和田 周策 室蘭市商工協會會長 荻野 一山 正法寺住職 加勢謙太郎 札幌第二中學校